

科目名		工業英語II (English for Engineering II)							
学年	学科(コース)	単位数		必修/選択	授業形態	開講時期	総時間数		
第5学年	物質工学科	学修	1単位	必修	講義	後期 100分/週	45時間		
担当教員		【常勤】三留 規誉							
学習到達目標									
科目の到達目標レベル	(1)辞書がなくても大意を把握できること。 (2)英文の構成が理解できること。 (3)重要な英文法が理解できること。 (4)正しく発音することの重要性が認識できること。								
学習・教育目標	(G)②	JABEE基準1(2)		(f)					
関連科目, 教科書および補助教材									
関連科目	工業英語I								
教科書	「Judy先生の耳から学ぶ科学英語」野ロジューディー著(講談社サイエンティフィク)								
補助教材等	「科学英語」小沢昭弥ら監修(化学同人)								
達成度評価 (%)									
評価方法 指標と評価割合	中間試験	期末・学年末試験	小テスト	レポート	口頭発表	成果品	ポートフォリオ	その他	合計
	総合評価割合	35	35		30				100
知識の基本的な理解 【知識の基本的な理解】	◎	◎		○					
思考・推論・創造への適用力 【適用、分析レベル】	○	○		◎					
汎用的技能 【 】									
態度・志向性(人間力) 【 】									
総合的な学習経験と創造的思考力 【 】									
学習上の留意点および学習上の助言									
毎回、授業内容の小テストを行います。小テスト、定期試験では、理解度を試すため、記述式の試験を課します。授業内容を十分に理解するように努めてください。									

**授業の明細**

回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
1	図表表現	基本的な図表表現を用いることができる。	
2	英文解釈I	強制の変化について理解できる。自然科学に関する長文を読み解くことができる。	予習・復習を課し、小テストで確認する。
3	科学用語の語尾	動詞、形容詞的に変化する科学用語の語尾について理解できる。自然科学に関する長文を読み解くことができる。	予習・復習を課し、小テストで確認する。
4	科学用語の語尾	名詞的に変化する科学用語の語尾について理解できる。自然科学に関する長文を読み解くことができる。	予習・復習を課し、小テストで確認する。
5	無機化合物の発音と表記法1	無機化合物の発音と表記法を身に着ける。自然科学に関する長文を読み解くことができる。	予習・復習を課し、小テストで確認する。
6	元素名	元素名の英語表現を知識として身に着ける。自然科学に関する長文を読み解くことができる。	予習・復習を課し、小テストで確認する。
7	無機化合物の発音と表記法2	無機化合物の発音と表記法を身に着ける。自然科学に関する長文を読み解くことができる。	予習・復習を課し、小テストで確認する。
8	中間まとめ	中間まとめとして試験を実施する。	
9	色の表現	色に関する英語表現を身に着ける。自然科学に関する長文を読み解くことができる。	予習・復習を課し、小テストで確認する。
10	形の表現	形に関する英語表現を身に着ける。自然科学に関する長文を読み解くことができる。	予習・復習を課し、小テストで確認する。
11	会話表現	会話の英語表現を身に着ける。自然科学に関する長文を読み解くことができる。	予習・復習を課し、小テストで確認する。
12	単位の接頭語	単位の接頭語の英語表現を身に着ける。自然科学に関する長文を読み解くことができる。	予習・復習を課し、小テストで確認する。
13	助け、許可を得る時の表現	物事を理解したか否かを伝える表現、助け、許可をもとめる英語表現を身に着ける。自然科学に関する長文を読み解くことができる。	予習・復習を課し、小テストで確認する。
14	学会発表に関する表現	学会発表に関する英語表現を身に着ける。自然科学に関する長文を読み解くことができる。	予習・復習を課し、小テストで確認する。
	期末試験		
15	まとめ	全体の学習事項のまとめと授業評価アンケート調査を行う。	
<b>総学習時間数</b>			45 時間
<b>講義</b>			25 時間
<b>自学自習</b>			20 時間